

身延山大学仏教学部の平成二一年一〇月一日から平成二二年九月三〇日までの活動の一端を紹介します。

○教員消息

昇任その他

教 授 中山 光勝 [大学長]

教 授 長澤 市郎 [図書館長]

○研究業績・活動他

▽池上要靖教授

《学会発表》

「[Bestek の第6原則]に関する仏教的視点について」日本仏教社会福祉学会第四五回大会（高野山大学、平成二二年九月）

「Udaya の二重構造について」日本仏教学会二〇一〇年学術大会（大谷大学、平成二二年九月）

《講演等》

「*Composition of the Lotus Sutra and Overview in main part of Lotus Sutra*」世界平和法要二〇一〇記念講演

（フノンベン・カンボジア、平成二二年六月）

「但行礼拝再考」日蓮宗静岡岡原中部宗務所布教師会研修（富士ホワイトホテル、平成二二年五月）

「インドの大地と仏教―釈尊の足跡」身延山大学公開講座（身延公会堂、平成二二年七月）

《その他》

「仏教伝播―南伝仏教・スリランカの仏教」最上教報（毎月一回発行）（平成二二年一〇月号～現在）

▽田沼朗教授

《その他》

「五十路の手習いにスキーをはじめて」〔学校体育研究同志会BOGニュース〕四一号、学校体育研究同志会BOG、平成二十二年一月

「三上語の理解には難渋しました」〔三上和夫先生退職記念小冊子〕、三上和夫先生退職記念行事実行委員会、平成二十二年三月

「今を生きる子どもとともに学校をつくる学校づくり分科会」〔第四九回教育科学研究会全国大会要項〕、教育科学研究会、

平成二十二年八月

「子どもの権利を保障する学校」〔子ども白書〕二〇一〇年版、草土文化社、平成二十二年八月

▽寺尾英智教授

《学術論文》

「鎌倉の日蓮をめぐる三つの日付」〔神奈川県立歴史博物館特別展図録「鎌倉の日蓮聖人」、平成二十二年一〇月〕

「身延山久遠寺の伽藍変遷―五重塔建立まで」〔宝塔涌現身延山五重塔復元建立記念誌〕、身延山五重塔復元建立賛会、

平成二十二年一二月

「行学院日朝の蔵書形成について」〔印度学仏教学研究〕第五八巻第二号、日本印度学仏教学会、平成二十二年三月

《学会発表》

「身延山久遠寺の伽藍変遷について」第六二回日蓮宗教学研究発表大会（日蓮宗務院、平成二十二年一〇月）

「日蓮の法難をめぐる認識」日本宗教学会第六九回学術大会（東洋大学、平成二十二年九月）

《講演等》

「日蓮聖教のおもしろさ」神奈川県立歴史博物館県博講座（神奈川県立歴史博物館、平成二十二年一月）

「日蓮聖人の法難と法難会」日蓮宗中部教区教学研修会（岐阜観光ホテル十八楼、平成二十二年二月）

「立正安国論」から伊豆流罪へ」日蓮宗尼衆宗学林（京都・涌泉寺、平成二十二年一月）

「立正安国論」奏進から伊豆流罪へ」日蓮宗兵庫西部布教師会公開講座（浜屋ハートビル、平成二十二年二月）

「縁祖日顯上人の資料について」柳島法縁（浅草・濱清瓢庵、平成二二年三月）

「『立正安国論』奏進から伊豆流罪へ」親師法縁講演会（長崎地区親師法縁）（ロワジールホテル長崎、平成二二年四月）

「佐渡の日蓮聖人について」日蓮宗布教研修所（身延・清号寺、平成二二年七月）

▽長澤市郎教授

《学会発表》

「如意寺蔵塑像仁王像修理における強化剤の重要性について」東アジア文化遺産保存学会（北京・故宫博物院、平成二二年一〇月）

《講演等》

「木彫の保存修復―木彫像の修理について」早稲田大学オープン講座・文化財講座（早稲田大学、平成二二年五月）

「シンポジウム「美を伝える」文化財保護法六〇年記念事業（京都テルサホール、平成二二年五月）

「仏像の誕生」身延山大学身延公開講座（身延公会堂、平成二二年七月）

▽福土慈稔教授

《学術論文》

「十四世紀までの日本律蔵関係章疏にみられる新羅・高麗仏教認識」（『身延山大学仏教学部紀要』第一〇号、

身延山大学仏教学部、平成二二年一〇月）

「日本律蔵関係章疏にみられる朝鮮仏教認識について」（『宗教研究』第八三巻第四輯、日本宗教学会、平成二二年、三月）

「十二世紀末までの日本天台宗の新羅仏教認識について」（『印度学仏教学研究』第五八巻第二号、日本印度学仏教学会、

平成二二年三月）

《その他》

「仏教受容と民間信仰」（『新アジア仏教史一〇 朝鮮半島・ベトナム―漢字文化圏への広がり』、佼成出版社、平成二二年五月）

「韓国金剛大学校訪問報告」（『身延山大学東洋文化研究所所報』第一四号、身延山大学東洋文化研究所、平成二二年四月）

《学会発表》

「一二世紀末までの真言宗諸師章疏にみられる新羅・高麗仏教認識について」第六二回日蓮宗教学研究発表大会

(日蓮宗宗務院、平成二十二年一〇月)

「一二世紀末までの真言宗の新羅仏教認識について」日本宗教学会第六九回学術大会(東洋大学、平成二十二年九月)

「鎌倉末までの日本華嚴宗の朝鮮仏教認識について」日本印度学仏教学会第六一回学術大会(立正大学、平成二十二年九月)

《講演等》

「韓国仏教事情」日蓮宗布教研修所(身延・清々寺、平成二十二年九月)

▽間宮啓壬教授

《博士学位請求論文・東北大学大学院》

主論文「日蓮における宗教的自覚と救済―「こころみ」の宗教―」(平成二十二年一〇月)

副論文「日蓮研究史管見」(平成二十二年一〇月)

《学術論文》

「身体の「法華経」化、「法華経」の身体化―持経者と日蓮―」(『法華仏教研究』第二号、法華仏教研究会、平成二十二年二月)

「『法華験記』にみるいわゆる「妙法経力」の諸相」(『宗教研究』第八三巻第四輯、日本宗教学会、平成二十二年三月)

「現世安穩・後生善処―『法華験記』にみる法華経力の諸相―」(『日本仏教学会年報―仏教の生死観』第七五号、日本仏教学会、

平成二十二年八月)

《学会発表》

「日蓮およびその後継者たちと権力」第五二回印度学宗教学会(大阪国際大学、平成二十二年五月)

《講演等》

「お葬式の現在」県民コミュニティーカレッジ・パブリックテマ講座(山梨英和大学、平成二十二年一〇月)

「法華経の行者」「如来使」であるために」静岡県東部宗務所教師研修会(ホテルサンバレー伊豆長岡、平成二十二年五月)

「仏は死んでしまったのか？―久遠実成の釈尊とは何か―」日蓮宗布教研修所（身延・清吟寺、平成二十二年九月）

▽望月海慧教授

《編者》

[*Acta Tibetica et Buddhica*] 3 (Department of Tibetan Studies, Faculty of Buddhism, Minobusan University, 2010)

《學術論文》

「Doi po pa の『宝性論釈善説陽光論』について(Ⅲ)」(「身延山大学仏教学部紀要」第一〇号、身延山大学仏教学部、平成二十一年一〇月)
「Taranātha の *dBu ma theg mchog* 第2章「一切の所知の境の決択」について」(「インド論理学研究」創刊号、インド論理学研究会、平成二十二年九月)

「On the first chapter of the *dBu ma theg mchog* by Taranātha」(「印度学仏教学研究」第五八卷第三号、日本印度学仏教学会、平成二十二年三月)

「On the fourth chapter of the *dBu ma theg mchog* by Taranātha」([*Acta Tibetica et Buddhica*] 3, Department of Tibetan Studies, Faculty of Buddhism, Minobusan University, 平成二十二年)

「デイヴィッド・セイフォート・ルエック著(初期) インド大乘仏教研究の諸相」(「日蓮仏教研究」第四号、常円寺日蓮仏教研究所、平成二十二年三月)

「ラトナーカラシャーンティ」[経集解説・宝明莊嚴論] 和訳(6)」「(「身延論叢」第一五号、身延山大学仏教学会、平成二十二年三月)
《その他》

「第十四回国際サンスクリット学会報告」(「身延山大学東洋文化研究所所報」第一四号、身延山大学東洋文化研究所、平成二十二年四月)
《学会発表》

「On the fourth chapter of the *dBu ma theg mchog* by Taranātha」, 17th Seminar of the International Association for Tibetan Studies, Aug. 17, 2010, the University of the British Columbia, Vancouver. (第一七回国際チベット学会、ブリッティッシュ・コロンビア大学、平成二十二年八月)

「インド仏教の諸論師は法華経をどのように読んだのか」日本印度学仏教学会第六一回学術大会（立正大学、平成二二年九月）
 「アテイシヤに帰される秘密集会タントラ関連の文献について」日本宗教学会第六九回学術大会（東洋大学、平成二二年九月）
 〈海外出張〉

The Third International Workshop on Early Tantra, Universitaet Hamburg, July 16-22, 2010
 （第三回国際初期タントラ研究会、ハンブルク大学、平成二二年六月）

▽望月真澄教授

〈学術論文等〉

- 「相模国の法華寺院と信仰の道」（神奈川県立歴史博物館特別展図録「鎌倉の日蓮聖人」、平成二二年一〇月）
 「五重塔と身延山信仰」（『宝塔涌現身延山五重塔復元建立記念誌』、身延山五重塔復元建立奉賛会、平成二二年二月）
 「江戸庶民の身延山巡拝―法華信仰の形態を探る」（『幡鎌一弘編「近世の宗教と旅」、法蔵館、平成二二年三月）
 「近世の日蓮伝記関係資料について」（『日本印度学仏教学研究』第五八巻第二号、平成二二年三月）
 「幕末期日蓮伝記本の一考察―中村経年著『日蓮上人一代図会』における挿絵と日蓮の足跡に関わる記載事項を中心に」（冠賢一先生古稀記念論文集「日蓮教学教団史論集」、山喜房仏書林、平成二二年三月）
 「身延山参詣記にみる巡拝寺院について」（『宗教研究』第八三巻第四輯、日本宗教学会、平成二二年三月）
 「富士川舟運の今昔」（『結愛』第二号、郷土研究、平成二二年四月）
 「樺太仏教遺跡研修―六老僧日持の足跡を訪ねて」（『身延山大学東洋文化研究所所報』第一四号、身延山大学東洋文化研究所、平成二二年四月）

「もっと知りたい身延山」（『布教誌「みのお」、身延山久遠寺、連載中）

「江戸の法華信仰」（『法華』、法華会、連載中）

「新刊紹介 冠賢―『京都町衆と法華信仰』」（『正法』平成二二年秋彼岸号）

「日蓮と『立正安国論』」（『不受不施派の思想』、『大法輪』平成二二年九月号）

《講演等》

- 「身延山総登詣の意義」日蓮宗山静教区檀信徒協議会（身延山信徒研修道場、平成二十一年一〇月）
- 「身延山の歴史と文化を語るⅢ」インバウンド観光教育プログラム（身延山端場坊及び身延山大学、平成二十一年一〇月）
- 「身延山登詣の歴史とその意義」日蓮宗勸学院九州教区研修会（長崎県宗務所、平成二十一年一〇月）
- 「相模国の法華寺院と信仰の道」神奈川県立歴史博物館講座（神奈川県歴史博物館、平成二十一年一〇月）
- 「身延山の歴史」山梨県第一部宗務所九組護法統一信行法話（南部町妙高寺、平成二十一年一月）
- 「日蓮聖人身延御入山の道Ⅰ」身延山大学寺子屋講座（沼津市妙海寺、平成二十一年一月）
- 「日蓮聖人身延御入山の道Ⅱ」身延山大学寺子屋講座（御殿場市久成寺、平成二十一年一月）
- 「日蓮聖人身延御入山の道Ⅲ」身延山大学寺子屋講座（沼津市本能寺、平成二十一年二月）
- 「日蓮宗の曼荼羅本尊―宗門先師に学ぶ」静岡中部第八区寺院区内会（富士市法蓮寺、平成二十二年二月）
- 「鎌倉靈跡巡り」身延山門前町主催案内講師（平成二十二年六月）

《学会発表》

- 「身延山参詣記における巡拝寺院の比較」日本宗教学会第六九回学術大会（東洋大学、平成二十二年九月）
- 「幕末・維新时期における日蓮伝記に関する一考察―小川泰堂著『日蓮大士真実伝』を中心に」日本印度学仏教学会第六一回学術大会（立正大学、平成二十二年九月）

▽山田英美教授

《学術論文》

「娘・母関係の物語（四）」『身延山大学仏教学部紀要』第一〇号、身延山大学仏教学部、平成二十一年一〇月）

《その他》

（共著）「韓国金剛大寺院 表敬訪問記」（『身延山大学東洋文化研究所所報』第一四号、身延山大学東洋文化研究所、平成二十二年四月）

▽伊東久実准教授

《學術論文》

「保育者の成長過程―高瀬慶子のライフヒストリー研究(1)」(『身延山大学仏教学部紀要』第一〇号、身延山大学仏学部、

平成二二年一〇月)

《講演等》

「保・幼・小連携の課題と今後」山梨県幼児教育振興事業・峡南地区保幼小連携教育研修会(身延町総合文化会館、平成二二年一〇月)

「現代社会と子育て支援」身延町子育て支援事業・身延町子育てサポーター養成講座(中富すこやかセンター、平成二二年一〇月)

「みんなで楽しく!三世代交流」山梨県男女共同参画推進センター出前講座(アルファーセンター(南部町)、平成二二年七月)

▽長又高夫准教授

《學術論文》

「法書『明法条々勘録』の法的性格」(『青山法学論集』第五一卷第一・二号合併号、青山学院大学、平成二二年一二月)

《講演等》

「北条泰時の法思想」平成二二年度身延山大学公開講座(身延山大学、平成二二年六月)

▽小川純講師

《共同研究》

「動作解析ソフトウェアによる解析画像を活用した介護動作教育モデルの開発―動作解析ソフトウェアを活用した介護・看護・

リハビリテーション分野に共通する動作の分析Ⅲ」山梨県立大学地域交流センター共同研究

《社会的活動》

福祉用具専門相談員養成講座講師(伊藤学園優和スクール)

▽佐々木さち子講師

《その他》

〔共著〕「韓国金剛大学校 表敬訪問記」〔身延山大学東洋文化研究所報〕第一四号、身延山大学東洋文化研究所、平成二二年四月

▽植木博之講師

《学術論文等》

「認知症サポーター養成講座の効果と課題」〔身延山大学仏教学部紀要〕第一〇号、身延山大学仏教学部、平成二二年一〇月

「認知症サポーター養成講座と地域づくり―地域包括支援センターに出来ること」〔身延山大学東洋文化研究所報〕第一四号、身延山大学東洋文化研究所、平成二二年四月

「わかりやすい研修のあり方―研修方法の紹介」〔静岡県介護支援専門員連絡協議会研修研究会報告書 2010〕

静岡県介護支援専門連絡協議会、平成二二年

「職能団体と地域包括支援センターの役割・位置づけ」〔静岡県介護支援専門員連絡協議会研修研究会報告書 2010〕

静岡県介護支援専門連絡協議会、平成二二年

《学会発表》

「認知症サポーター養成講座と地域づくり―地域包括支援センターに出来ること」第一〇回日本認知症ケア学会

（東京国際フォーラム、平成二二年一〇月）

「社会福祉士実習における静岡県医療ソーシャルワーカー協会の取り組み」第五八回日本医療社会事業全国大会

第三九回日本医療社会事業学会（メルパルクNAGANO（長野市）、平成二二年五月）

「主任介護支援専門員がスーパーバイザーになるための研修方法の確立―主任介護支援専門員がスーパーバイザーになるために」第九回日本ケアマネジメント学会（立教大学新座キャンパス、平成二二年八月）

《講演等》

「介護支援専門員における面接技法について」伊東市居宅介護支援事業所部会研修（伊東市役所、平成二二年一二月）

「モニタリングの視点と記録の方法について」熱海市地域包括支援センター研修（熱海市起雲閣、平成二十二年一月・平成二十二年二月）
 「ケアマネジメントの基礎技術―アセスメント、ニーズの把握」静岡県介護支援専門員実務研修（グランシップ、平成二十二年二月）
 「ケアマネジメントの基礎技術―アセスメント、ニーズの把握」静岡県介護支援専門員実務研修（静岡県男女共同参画センター、平成二十二年二月）

「実習スーパービジョン論」社会福祉士実習指導者講習会（静岡県総合社会福祉会館シズウエル、平成二十二年二月）

「事例検討について」沼津市ケアプラン指導研修（千本プラザ、平成二十二年七月・八月）

「認知症を地域で支えるために」富士川町老人クラブ記念講演会（富士川町民会館、平成二十二年七月）

「社会福祉士に求められるソーシャルワーク」静岡県社会福祉士会初任者研修会（静岡県総合社会福祉会館シズウエル、平成二十二年九月）

○平成二十一年度仏教学部卒業論文論題及び指導教員

〈仏教学科〉

- | | | |
|------|-----------------|-------|
| 芦田智秀 | 「波木井氏と身延山」 | 寺尾英智 |
| 佐野勝弥 | 「七面山の歴史について」 | 望月真澄 |
| 柴田将貴 | 「鬼子母神の制作」 | 柳本伊左雄 |
| 竹内英皓 | 「鬼子母神の制作と研究」 | 柳本伊左雄 |
| 中村光曜 | 「身延山の伽藍について」 | 望月真澄 |
| 平山大樹 | 「日蓮宗の折禱本尊について」 | 望月真澄 |
| 松井智伸 | 「日蓮宗の稲荷信仰」 | 望月真澄 |
| 水谷匡志 | 「日蓮宗における鬼子母神信仰」 | 寺尾英智 |
| 佐藤達裕 | 「稲荷信仰について」 | 望月真澄 |
| 竹内 浩 | 「天台四教儀の研究」 | 福土慈稔 |

金刺信行 「伊豆水軍富永氏の仏教信仰について―日蓮宗信仰を中心に―」

仲宗根朝治 「スッタニパータにみるゴータマ・ブッタの教説」

山下清昭 「日蓮聖人像製作と仏像製作の過程及び手順の一例」

若林佑貴子 「宗教と心理」

柴田英伸 「祈るといふこと―日蓮聖人と日宗の場合―」

寺尾英智

望月海慧

柳本伊左雄

三輪是法

間宮啓士

〈福祉学科〉

岩崎真弓 「介護におけるターミナルケア」

大森瑞己 「現代社会における少年犯罪の実態把握と解決策の考察」

川口 藍 「死を取り巻く環境に関する一考察」

齋藤理加 「死の受容に関する一考察」

永濱考祥 「仏教と福祉に関する一考察」

旗町惇二 「福祉専門職における現状と課題―キャリア形成とリーダー育成の必要性―」

山形雄也 「増穂町における災害ボランティアセンターの取り組み―住民に何ができるのか―」

渡邊裕貴 「「死」に関する一考察」

神高 史 「身近にある素材で作る遊具」

小宮山真未 「布の絵本の持つ力」

小宮山優香 「ダウン症児の発達とその理解―Y君の遊びの観察を通して―」

齊藤利加子 「子どもと動くおもちゃ」

中川恵理香 「ひとり親に生きる子どもたちのこころ」

丸山友花里 「布おもちゃの魅力」

村井美日 「寺院ならではのボランティア保育」

横瀬友希 「保育施設における壁画装飾」

小川 純

中山光勝

池上要靖

池上要靖

池上要靖

榎木博之

榎木博之

池上要靖

伊東久実

伊東久実

伊東久実

山田英美

山田英美

伊東久実

山田英美

伊東久実